



綾歌森林公園畦田キャンプ場

▼議案第98号 中讃広域行政事務組合規約の一部変更  
仲善クリーンセンターの廃止に併せたクリントピア丸亀への可燃ごみ焼却施設の集約化に伴い、組合規約の変更について、

- 岡田コミュニティセンター
  - 富熊コミュニティセンター及び同分館
  - 飯山南コミュニティセンター
  - 飯山北コミュニティセンター
  - 手島自然教育センター
  - 生涯学習センターほか1施設
  - 市民体育館ほか9施設
  - 綾歌森林公園畦田キャンプ場ほか1施設
- 各施設における指定管理者の指定について、議会の議決を求めらる。

質疑・議会の動き

**A** 市民生活部長 募集時  
に、環境への負荷軽減に関する事項を盛り込んでいるが、障害者差別解消法への直接的な事項は明記していない。  
今後、指定管理者として協定を締結する過程で、協定書に必要事項を盛り込むことを検討していきたい。

**Q** 中谷議員 指定管理者の選定に当たり、障害者差別解消法や地球温暖化対策推進法を踏まえた基準を設けているのか。  
**指定管理者の選定基準**

## 質疑

▼議案第99号 一般会計補正予算(第8号)  
歳入歳出それぞれ9億2340万円を増額し、総額を587億3094万4千円とする。  
▼議案第100号 一般会計補正予算(第9号)  
歳入歳出それぞれ9億2千万円を増額し、総額を596億5094万4千円とする。

議会の議決を求める。

## 議会の動き

11・12月

- 11月**
- 8日 広報広聴委員会
  - 10日 総務委員会協議会  
教育民生・都市環境委員会合同協議会  
教育民生委員会協議会
  - 17日 各派会長会
  - 18日 市民会館整備特別委員会
  - 19日 議会運営委員会  
教育民生委員会協議会
  - 30日 本会議  
総務委員会協議会  
市民会館整備特別委員会
- 12月**
- 2日 本会議  
各派会長会  
都市環境委員会協議会

- 3日 本会議  
議会運営委員会
- 6日 本会議
- 7日 本会議  
広報広聴委員会
- 8日 本会議
- 9日 教育民生委員会  
教育民生委員会協議会  
都市環境委員会  
都市環境委員会協議会
- 10日 総務委員会  
総務委員会協議会  
議会運営委員会
- 14日 教育民生・都市環境委員会合同協議会  
教育民生委員会協議会
- 17日 本会議  
全員協議会  
都市環境委員会協議会
- 23日 市民会館整備特別委員会

**一般質問 17人の議員が市の考えを問う** 質問者・項目  
太字の項目は本文中に要約文を掲載

**香川 勝**

- ①重層的支援体制整備②キヤリア教育③自治体運営

**大西 浩**

- ①DX社会②選挙

**武田孝三**

- ①政策推進部局とまちづくり②都市基盤整備③政策立案④租税教育

**廣田勝也**

- ①空き家バンク②民間ブロック塀③動物愛護教育④太陽光発電・蓄電⑤垂水橋

**角野仁美**

- ①デートDV②雇用創出③気候変動

**二宅真弓**

- ①地域振興と観光行政②女性議会

**川田匡文**

- ①政策ビジョン②防災対策③中心市街地

**渡邊一馬**

- ①学校給食②認知症施策

**内田俊英**

- ①長寿戦略②にぎわい戦略③市長の戦略・手腕

**大前誠治**

- ①職員の能力開発②定住自立圏域③学校施設長寿命化④雨水貯留施設

**東 由美**

- ①駅前広場②案内サイン③犬の糞尿放置禁止区域④ウオーカブル推進都市⑤わいせつ行為等防止⑥予防接種

**守家英明**

- ①離島の鳥獣被害②防災・減災③市長懇談会

**横川重行**

- ①農業②財源③投票事務

**神田泰孝**

- ①ワクチン検査パッケージ②ピンクリボン③UDフォント④放置自転車⑤勝手橋

**水本徹雄**

- ①ドローンの利活用②新市民会館

**岡田 剛**

- ①人権行政②離島振興③教育④商店街⑤第一次産業

**中谷真裕美**

- ①マルチス②地域公共交通計画③上下水道料金

一般質問

**各種支援  
重層的な体制を**



香川 勝 議員

縦割りと言われる行政の現状を変え、誰も排除しない、孤立させない地域共生社会の実現が求められている。断らない相談支援や参加支援、地域づくりへの支援を同時に行う重層的支援体制整備事業が不可欠であるが、多様な事業の財政支援を一体的に実施する体制整備と、今後の推進に対する見解は。



一人ひとりの生活を支えるには...

**A**

**健康福祉部長** 本市では、支援事業の必要性を認識しており、令和4年度から

最長3か年度をかけて、重層的支援体制整備事業への移行を目指している。

施設や各機関の人員、特性等により、その実施方法には差異

があり、分野別での支援のしづらさを改善し、様々な支援を重ね、つないでいくことが、縦割りの仕組みの解消につながると考える。

先進事例等を参考に、まず、移行準備から実施までを可能とする体制づくりに取り組んでいきたい。

## やさしく スマホ教室を



大西 浩 議員



寄り添い わかりやすく

デジタル化が急速に進み、情報弱者が生まれている。今年度、緊急経済対策として実施したキャッシュレス決済ポイント還元事業でも、スマートフォンを持っておらず、また持っていないも利用方法がわからないといった多くの意見があった。誰一人取り残さない市の実現のためにも、スマホ教室を開いてはどうか。



**A** 市長公室長 デジタル化

が進み、利便性の向上が図られる一方で、ICTを十分に活用できない層との社会的、経済的な格差が生じている。

本市でも、高齢者や市民を対象にスマホ教室を開催したい。コミュニケーション等の要望を聞き、

電気通信事業者の協力を得て、文字入力などの基本操作や通信アプリ、電子決済アプリの使い方など、高齢者も参加しやすい教室としたい。現在使用しているスマートフォンを有効活用できるように検討していきたい。

## 市長が目指す まちづくりとは



武田孝三 議員



市の展望は

現在、本市では、第二次総合計画後期基本計画を策定中である。政策を推進していく上で要となるのが総合計画であるが、市長が目指しているまちづくりとは何か。今回、10の方針を示すそうだが、どのような方針なのか。



**A** 市長 本市総合計画後期

基本計画の策定作業を進めており、市長の任期とも連動する計画の期間中に実現を目指す公約や所信表明で発した施策を織り込む予定である。

計画の施策体系の中で、私が目指すまちづくりの10の方針と

して、特に力を入れて推進したい方針を定める。

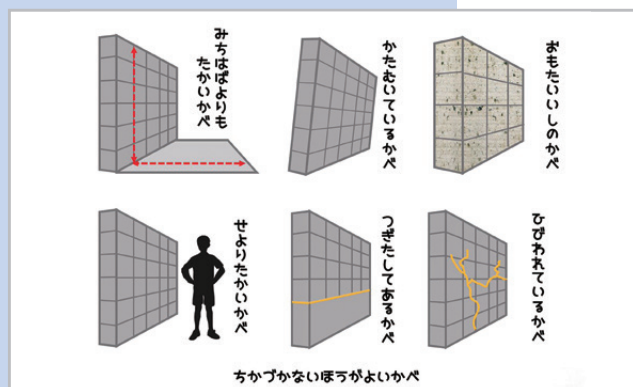
地域と学校との連携強化で、まち全体が学校となる環境づくりの推進など、私が重要と考えるまちづくりのあり方や、これまでの多くの意見を踏まえた課題に対応するものである。

## 危険ブロック塀 撤去支援を

Q



廣田勝也議員



ちかづかないほうがよいかべ  
身近にはないですか？

平成30年の大阪府北部地震を契機に、全国的に危険ブロック塀の補修や撤去などが実施されているが、市内には今も危険ブロック塀が多く見られる。倒壊したブロック塀の下敷きになり、幼い児童が亡くなる痛ましい事故を二度と発生させないように、継続した取り組みが求められる。撤去費用の支援に対する見解は。



A

市長 本市では、令和元年度からの2年間で153件補助している。今年度、制度は終了したが、南海トラフ巨大地震が30年以内に70〜80%の確率で発生すると予想される中、市内には今も、倒壊のおそれのある民間ブロック塀がある。

り、対策を講じる必要があると認識している。来年度、通学路を対象に、危険な民間ブロック塀撤去に関する新たな支援制度の実施に向け、前向きに取り組みたい。現在、財政負担など様々な検討を行っているところである。

## DV対策 若年層への取り組みは

Q



角野仁美議員



効果的に マンガを使うなど...

DVとは、親密な関係にある人を暴力で思い通りにする行為であり、交際中のカップルではデートDVという。市民が被害者や加害者にならないように、未然に防止する必要がある。市としての取り組み状況と、今後の対策は。また、被害者への相談窓口は。



A

総務部長 近年、SNSの普及などでDVの内容も多様化し、低年齢化している。

本市では、配偶者等からの暴力の根絶を重点課題として取り組んでおり、市内の高校や大学、専門学校内でデートDVに関するパネル展など、若年層に

重点を置いた啓発を行い、将来のDV予防に力を入れている。

相談窓口としては、本市家庭児童相談室や香川県子ども女性相談センター、警察、かがわ男女共同参画相談プラザ、全国規模の相談窓口となるDV相談プラザなどがある。